

カンボジア通信

カンボジア教育支援基金・東京 (CEAF・TOKYO) 会報

2009. 3月

50号



事務局 〒150-0012
東京都渋谷区広尾4-2-24
JICA地球ひろば
TEL&FAX 048-431-5669(連絡先竹口)
<http://www.geocities.jp/ceaftokyo2007/>

郵便振替口座

00150-1-558318 カンボジア教育支援基金・東京

日本語ボランティア教師からの報告

ボランティア教師 鳥飼南希

♪ 田舎の結婚式

「稲刈りの季節が終わって、村では至る所で結婚式が行われています。プロモルプロムの生徒の中にも結婚して学校を辞める生徒が何人かいます。カンボジアの村の結婚式は、花嫁さんの家の前に大きな TENT を張り、カラフルな布や花で装飾し、そこで式を挙げます。さらに、村のどこで結婚式を挙げているかがわかる大音量で音楽を流し、夜中まで踊り続けます。ウェイター役や料理係は仲のいい友達や親戚が務めるので、お祝いに来たお客さんと話しながらサービスをしてくれる、とてもアットホームな結婚式になります。

プライベートクラスの生徒たちも毎日のように「明日は結婚式があつて授業に出られません」「昨日は結婚式があつて朝まで踊りました」などと話しています。カンボジアでは本人と面識がなくても友達の兄弟や従兄弟の結婚式に行くので、結婚式に出席する機会は多すぎるほどなのです。

♪ 日本語クラス

日本語のプライベートクラスは私が来る前から勉強していたクラス、今年からのクラス、嬉しいことに最近始めたいという人が増えてその人たち向けのクラスと、それから先生のクラスと4クラスやっています（前回書いた小さい子達のクラスは今まで使っていた教室が4月まで使えないのでお休みです）。

♪ 日本語どうやって教えるの？

よく、「クメール後を話せないのにどうやって教えているの？」と聞かれるので、それについて少し書きたいと思います。

今年が日本語初めての2クラスは、『みんなの日本語』という教科書を生徒が買うお金がないのと、社会人向けの単語や、カンボジアの田舎にはない物の単語が多いので、単語をカンボジアの田舎用にして勉強しています。

そして私が初めて英語を習ったときを思い出しながら、授業の内容を考えます。当時、私は外国人の先生との会話の授業が大好きだったので、ま

ず日本人と少しでも話せるようになってそのうれしさを知ってほしいと思い、会話を中心にしています。例えば、カンボジア人は「こんにちは」よりも「ご飯食べた？」「どこ行くの？」を頻繁に使います。もちろん「こんにちは」は教えますが、その次に教えるのは「ご飯を食べましたか？」です。私が話せるようになったクメール語から順番に教えていくことは、つまり彼らがよく使う言葉から教えていくということなのです。

♪ 恋人は何人いますか？！

教えていて楽しいのは、「“弟はいますか？”は、弟を恋人に変えたっていいんだよー」と言う生徒たちはキャーキャー盛り上がり、いたずらっ子から「じゃあ“恋人は何人いますか？”という使い方もできるんですか？」なんていう質問まで出てくることです。



生徒たちは日本語の勉強に積極的で、1日2コマ、プライベートクラスに来る生徒もいれば、私が「私の友達が今度日本から遊びに来るよ！」と言うと、自己紹介の仕方を教えてください、と言って練習したり、授業で教えた文章の応用文を家で作ってきて、「こんな使い方もできますか？」と見せに来てくれたりします。将来は英語と日本語が話せる通訳になりたいという生徒は、授業中私がクメール後で説明できないところがあると、英語からクメール語に訳してくれます。みんなに通訳しているときの彼の顔はとても生き生きとしていて、私がクメール語を話せないことでいいこともあるな、と思ってしまうくらいです。

2009 年 1 月現地教育支援・調査報告

事務局 竹口素弘

♪なぜ日本語を勉強するの？

生徒たちの日本語を勉強する理由は様々で、ある生徒は「この前友好学園の卒業生の親戚のお兄さんに会って日本語についての話を聞いて、その人みたいに話せるようになりたい。」と話し、また他の生徒は「先生やここに来る日本人と話せるようになりたい」と話し、奨学金をもらっている生徒は「いつかきちんとお礼を言えるように。」と話していました。様々な要素が彼らを動かしているのだなあと感じました。



♪使っていないえんぴつやボールペンを！

最後に。成人式に日本に一時帰国をしました。そのときに“使っていないペン”と呼びかけると、たくさんの友達が、またその友達などにも伝えて、集めてくれました。カンボジアの子どもたちの為に、大勢の人が動いてくれたことがすごく私のパワーになりました。今度は是非その人たちが実際に渡せたらいいなと思います。

スタディーツアーの予定

8 月、スタディーツアーの予定、詳細は 6 月発行のカンボジア通信でお知らせします。カンボジアでの天体観測ツアーも立案中です。

スタディー&天体観測ツアーとして合同で行うか、単独で行うかは今後、相談の上決める予定です。

訪問先は、プレイヴェン州の当会支援先校、現地 NGO 活動先、歴史的事跡、観光地などです。

期日：2009 年 1 月 8 日～1 月 17 日

訪問者：金子会長、竹口事務局長

訪問先：プレイヴェン州、スヴァイリエン州の各支援校、プノンペン SCADP など

(プロモルプロム中高校、プレイトープ小中学校、ソンボン小学校、バンティチャクライ中学校、プラティアート中学校、プレアンドゥン高校、コンボントゥラバイ高校、アンサー小学校)

目的：本年度の教育支援の教材関連支援、奨学金残額の預託、各学校その他関連施設における、教育に関する調査。

今年度の奨学金支援

奨学金支援：9 - 10 月訪問時に 3 か月分学校に預託し、1 月訪問時に生徒の在籍状況を確認してから、残りの 7 か月分を学校に預託した。

- ・プロモルプロム高校：47 名(バンティチャクライ中学、プレイトープ中学出身推薦 5 名含む)
- ・コンボントゥラバイ高校：3 名 (プラティアート中学出身推薦)
- ・プレアンドゥン高校：1 名 (プレイトープ中学出身推薦)

教科書等の支援

教科書不足の背景：①首都プノンペン、地方都市、農村地区の順に政府の支給する教科書の割合が低下している。貧しい地域ほど、運搬手段なども加味され、政府からの教科書配布が大幅に不足している。②地方の主要都市のマーケットで若干の教科書は購入可能だが、多くは入手できない。③農村地区で教科書を入手する場合、プノンペンまで出る必要があり、交通費だけでもかなりの負担になるので購入できない。農村地区は、比較的大家族で経済的に余裕がない事が多い。

教科書支援について：当初は教科書需要数の把握や支援体制の確認のため、教師の教科書支援からはじめ、この支援が完了した学校から順次生徒用の教科書支援を行っている。生徒用教科書の不足は、かなり膨大な数になるので、入手・運搬などの制約もあり状況に合わせて購入・支援を行っている。

また、各学校の事情により、必要とする教科書の科目と数量は異なり、各学校より要望を聞いて、予算計画に沿って実行している。学校によっては、

副教材(運動用品を含む)の要望もあり、支援の対応はやや複雑になるが、現地の要望・実情に合わせて必要と思われるものの支援を行っている。一部教師用として支援要請の品目もあったが、出来るだけ学校教育に必要なものに絞るよう心がけている。

教科書配布は本来政府事業ではあるが、カンボジアの諸事情のため、特に当会の支援校では生徒・教師とも不足している。必要数の90%以上も不足の所も多い。教科書は、農村や地方都市では殆ど入手できず、首都プノンペンでも教育省の教科書印刷販売所、市内のマーケット、大型書店を数箇所あたって、訪問期間中に要望リストの総てを揃える事は出来なかった。



プレイトープ中学に教科書を支援

【教科書等支援の状況】

プロモルプロム高校：教師用教科書 10 冊、拡声器、
今年度支援：寄宿舎建設、12 年生プノンペン卒業旅行、パソコン

バンティチャクライ中学：教師用教科書 40 冊

ソンポン小学校：教師用教科書 3 冊、副教材：黒板用定規、ボード用マーカー

プレイトープ小学校：生徒用教科書 4～6 年、4 教科 353 冊

プレイトープ中学校：生徒用教科書 82 冊

プラティアート中学校：生徒用教科書 210 冊、副教材：地球儀、地図など

コンポントゥラバイ高校：副教材、マーカー、サッカーボール、バレーボール

アンサー小学校：副教材：ファイル、ボールペン

プレアンドゥン高校：教師用教科書 72 冊、副教材：ファイル、ボールペン

当会の支援予算に対しての執行状況は 37%。要望に対して未支援のものが多く、継続して支援してい

く予定。当初は理解が不十分な学校もあり、要望リストの出方がまちまちであった。

調査状況

学校の授業形態と教師：小学校、中学校、高校ともに、殆どが 2 部制授業である。生徒の数に対して、教室数が圧倒的に不足しているため全日制を取っている学校は極めて少ない。プノンペン市内でもほぼ同じ傾向にある。但し、教師の充足度はプノンペンなどの都市は充実しており、むしろ余っている学校もある。教師は、都会に移動する人、移動を希望する人がかなり多く、田舎に留まろうとする人は地元出身者以外は少ない。新任の若い教師は、2 年間勤めると都会に出る希望が認められているがこの勤務期間を 5 年に、という動きがある。

塾について：2 部制の学校では、教育省のカリキュラムを 100%こなすのは、困難である。必要悪的に、学校内で、或いは学校の周辺で塾が開かれている。学校の授業で教えきれない事を塾で教える。学校の授業では、生徒の教科書が不足しているため、教科書の内容を教師が板書し、それを生徒が写すという作業が多く、演習を行うのは、かなり難しい状況である。その不足分を、塾で補っている傾向がある。補講の一面もあり、日本の塾の概念とは大きな違いがある。

教科書がかなり行き渡っている、プノンペンの学校での塾は、日本人の考える塾に近いと思われる。卒業資格試験のランク別合格者の割合からも、推測される。プノンペンでは、学校の近くにも、いろいろな塾があり、各教科及び外国語、コンピューター専門の塾もたくさんある。

.....

#今後の活動予定

- 3-4 月 カンボジア支援校訪問
寄宿舎完成予定、教科書支援活動
- 6-7 月 カンボジア支援校訪問
次年度奨学生候補者の面接
- 8 月 スタディーツアー
- 8-9 月 日本語ボランティア教師帰国報告会
- 9-10 月 カンボジア支援校訪問
奨学金支給・支援調査
- 9 月 収支決算
- 10 月 理事会
- 11 月 総会
(講演会等の広報活動も企画次第行う予定です。)

新しい奨学生を紹介します

以下の5名は、途中退学した生徒に代わって当会が支援する奨学生に学校から推薦された生徒です。簡単なプロフィールを紹介します。おたたかいご支援を引き続きお願いします。

- ① 個人情報保護のため非表示 (セン ソヴァナク)11 年
(No.39)



4 人兄弟で長男。3・4 番目は小学生で下は 1 年生。中学の時から、学校の近くの小屋に住んでいる。自分達で作った。家業は農家。成績は 5/42。好きな科目は数学と日本語で、大学進学を希望、将来は日本語の通訳の仕事がしたい。塾で数学と日本語を勉強している。奨学金は、塾や文房具に使用。

- ② 個人情報保護のため非表示 (ノウ ラター) 11 年
(No.11)



7 人兄弟で 4 番目。3 番目の兄は大学 1 年生、ビュータイ大学法律を専攻。5 番目は高校、6-7 番目は小学校。農家、耕地は 2ha。家から 7km で自転車通学をしている。好きな科目は英語、将来は英語の先生になりたい。大学進学希望。塾では数学と英語を勉強している。奨学金は、塾の費用に使用。

- ③ 個人情報保護のため非表示 (チャン ロター) 12 年
(No.17)



3 人兄弟の長女。下は弟で 8 年生、7 年生。家から 7km で自転車通学。農家で耕地は 3ha。成績は 3/40、好きな科目はクメール語と歴史、ポルポト時代の事に関心を持っている。大学進学希望、クメール語の先生になりたい。塾で、数学、物理、クメール語を勉強。奨学金は塾の費用に使用。

- ④ 個人情報保護のため非表示 (タイ スレイネト) 10 年
(No.36)



5 人兄弟の一番目、家から 4km で自転車通学。農家で耕地は 2.5ha。成績は 5/39。好きな科目は英語で勉強して、農民のための医者になりたい。大学進学希望。塾では数学とクメール語を勉強。奨学金は塾と文房具に使用。





12 人兄弟の 12 番目。10 番目の兄が大学 2 年生。家から 1km で自転車に乗せてもらって通学。農家、耕地は 0.5ha。成績 5/48。好きな科目はクメール語。農村で物理とクメール語の教師になりたい。大学進学希望。塾で物理とクメール語を勉強。奨学金は塾の費用に使用。



ソンポン小学校



プレイトープ小学校

[理事会報告]

カンボジア教育支援基金会長 金子敦郎

英文名を KEAF-Japan に

カンボジア教育支援基金の英文名称を「Kampuchea Education Assistance Fund - Japan」とすることが 3 月 1 日の理事会で決まりました。略称は「KEAF-Japan」です。これは会則第 1 条 (名称) の改正となります。

本基金は英文名を「Cambodia Education Assistance Fund (略称 CEAF)」としてきました。コン・ボンさんのプノンペン事務所が活動を始めからは、現地側を「CEAF・Phnom Penh」、東京側を「CEAF・Tokyo」と呼び、カンボジア政府にも現地と東京と二つの事務所を持つ組織として NGO 登録をしました。しかし、07 年に「友好学園」への支援が打ち切られ、別個に活動することになったので、独自の NGO 登録 (英文) が必要になりました。近く新名称で登録し直します。

「カンプチア」とは国名としてカンボジアと同じように、カンボジア人の間で広く使われる呼び方です。カンボジアは英語式の呼び方で、フランス植民地政府はカンボジと呼びました。ちなみにカンボジアの民族や言語、歴史、文化などを指す時は「クメール」が多く使われます。

菅井理事、山田監事を承認

この日の理事会では、昨年 11 月総会で手続きが間に合わず、承認を付託されていた役員人事として、理事・菅井益郎さん (国学院大学教授)、監事・山田伸代さん (米国公認会計士) の二人を承認しました。お二人は既に事務局運営会議に出席するなど活動を開始しています。

(以上)

理事会開催概要

期 日 2009 年 3 月 1 日午後 2 時～5 時

場 所 JICA 地球ひろば(広尾)

出席者 金子会長、阿木、井川、増子、川鍋、菅井、竹口 (6 理事)、山田監事、2 理事は委任

議 題 ①会則変更(事務局住所、英文名)

②新任理事・監事承認

③会計規則制定

④中間会計報告

⑤活動報告・活動予定

「カンボジア 都市と農村の教育格差拡大」－

カンボジア市民フォーラム 15 周年記念シンポに参加して

カンボジア教育支援基金理事 阿木幸男

2月7日(土)東京大学駒場キャンパスで開催されたシンポに参加した。『カンボジア市民フォーラム』はカンボジアに関わる NGO、法律家、研究者、個人などが集まって、1993 年 9 月に発足したネットワーク型団体である。

JVC(日本国際ボランティアセンター)、JHP(学校をつくる会)、SVA(シャンティ国際ボランティア会)、PACE(カンボジアの教育を支える会)、JJ リーグ(日本・カンボジア法律家の会)、CYR(幼い難民を考える会)などが参加。

シンポでは、加盟各団体から、カンボジアの政治、人権、保健、教育、農業の各分野の動向、現状について報告があった。その中で印象に残った数値を紹介しよう。

(1) 平均寿命:53 歳(1993 年)

男 60 歳、女 65 歳(2005 年)

乳児死亡率: 108(1993 年)、66(2005 年)

(出生児 1000 人当り)

HIV 感染率:3%(1993 年)、4%(ピーク 1997 年)
0.6%(2005 年)



農村地区の小学校(アンサー小学校)

(2) 小学校での児童の進級、留年、退学率

	進級率	留年率	退学率
1年生	64. 8	23. 6	11. 7
2年生	73. 4	16. 1	10. 5
3年生	77. 3	13. 2	9. 6
4年生	81. 2	9. 2	9. 7
5年生	84. 0	5. 9	10. 1

小学校の卒業率: 52.5%

(3) 小、中、高課程修了者の地域間格差(%)

	6年修了者	9年修了者	12年修了者
全国	46. 8	20. 6	8. 9
都市	56. 9	36. 7	22. 2
地方	45. 7	16. 7	4. 4
遠隔地	26. 0	15. 1	

(4) 教育体制:

初等教育(6 年間)、中等教育(3 年間)、
高等教育(3 年間)、大学教育(4-7 年間)。

(5) 純就学率(2007 年度)

小学校 93.36%、中学校 34.86%、高校 14.8%

(6) 教室不足

生徒数の急激な増加により教室数不足が深刻である。全国で 47%の小、中学校が「午前・午後の 2 部制」、「3 部制」を強いられている。

(7) 識字率

15 歳以上成人識字率は 74%

男性 85%、女性 64%—2000-2004 年)

こうした数値を見ていると、とりわけ、農村地域での人々の厳しい現状が伝わってくる。都市と農村の格差が一層、広がった。



ベオントウロバエク高校(プノンペン)



プラティアート中学の教室(コンボントウロバイ)

カンボジアでの日々 第3回

フツの1日、平和な1日

事務局 児玉裕史

『カンボジアの食生活』について

<カンボジアでの1日のスケジュール>

7:00~11:00 授業(9年生~12年生)
11:00~13:00 昼休み(昼食)
13:00~16:00 授業(7・8年生、11・12年生)
16:00~ フリー(サッカー、夕食、勉強、水浴び…)
21:00 消灯

♠辛い?甘い?

カンボジア料理と言われて、イメージができるだろうか。隣国のタイやベトナム料理は想像がつく。

タイ料理はトムヤンクンに代表されるように、辛くて酸っぱい、また甘かったりもする。

ベトナム料理はマイルドな味だが、クセがある。ニョク・ナム(魚醤)、ベトナム料理がダメになる人が多い理由 No.1 のパクチー(香草)は入っていない料理をつけるのが難儀なほど、たいてい入っている。

それに比べると、カンボジア料理はクセが少なくマイルドと言えるだろう。プレイヴェン州はベトナムに近いので、パクチー(クメール語ではチー)も入れるし、ニョクナム(クメール語ではタック・タライ)も使うが、使わない料理も多い。また、唐辛子は胡椒や砂糖とともに、テーブルに置いてある。そんなわけで、カンボジア料理は日本人にとって、比較的食べやすいと思われる。

＃炭火の炊き立てご飯

朝食は、外で食べることが多かった。これは日本ではちょっと考えにくい。個人的には時間のない朝を簡単にバナナで済ませたい所だが、小さく実の多いバナナは食べきる前にネズミのエサになる。牛乳は2000リエルもして、外で食べた方がいい。

朝の市場は1日のうちで一番活気がある。冷蔵庫のない場所だから、買い物客と自転車を引いた農家の人がごったがえしている。時間を追うごとに魚や肉には、ハエがたかり出し、麦わら帽子をかぶった店主は汗を流しながら、それを払う。

そんな市場の片隅ではボーボー(おかゆ)やヌンバンチョク(魚スープかけそうめん)、バンチャエウ(薄皮のお好み焼き)が作られ、1つ1000リエルで人々の胃を満たす。昼にはだいたいのお店が終わっているため、朝だけのフードコート。

食堂でもクイティオ(米麺の汁そば)やバーイサツ

チュルーク(豚肉のせご飯)などは2000~3000リエルの朝食限定メニューが食べられる。

朝の炊き立てのご飯はおいしい。ガスもなく、電気がない村では、薪で焚かれたごはんが朝から食べられる。これをかつ込んで食べ、学校へと僕は駆け込んだ。(1ドル=4000リエル)

♪主菜あれこれ

麺を食べるときには箸が出されるが、たいていスプーンとフォークで食べる。これがなかなか難しい。箸に苦戦する外国人。日本人は滑稽にそれを見るように、スプーンとフォークを握る僕はそんな風に見られていたのだろう。

昼食は3~4種類の中から2品を選んで、ご飯がついて4000リエル。料理は10時ごろから作られ始める。炒めもの・煮物・スープなど日替わりでメニューは変わる。

食堂では魚よりも肉が多い。しかし、先生の家では魚が多い。この違いは食堂が惣菜屋の役割を果たしているからである。昼食なり夕食を食堂でとっていると、近所の人がおかずを買いに来る。家では安い魚料理。たまには外の肉料理。

さて、どんな料理があるかと言えば、もやし炒め・空芯菜炒めなどの野菜炒め(肉入りで日本のとかわらない)、煮物は豚肉の角煮(これは若い先生が必ず頼む、甘しょっぱい味付け)、スープは蓮の茎と魚、バナナの花と肉のものがある。

魚は川魚が多く、少し泥臭い。この泥臭さを克服するために、スープにはライムをしぼり、焼き魚には胡椒ベースのタレをつけて食べる。

肉は基本的にブタ肉が多い。日本では、牛肉・豚肉・鶏肉という順番で安くなるが、村では鶏肉・豚肉・牛肉である。鶏肉はたいてい家で飼っていて、市場ではあまり見ない。お祝いのときには、それを食べる。そのためか、カンボジアのテレビでは鳥インフルエンザに注意のTVコマーシャルが盛んに行われていた。

牛は農業に使われていることもあって、肉は筋肉質で、焼肉はビーフジャーキーのようになる。これでは、ビールには合うがご飯のおかずにはならない。

肉でいえば、アヒル、ヤギは先生の家で食べさせてもらった。食べる文化もないことはないそうだが、犬は食べていない。

カンボジアに限らず、食べ物と言うのはその土地っぽさが表れる。今回は学校の様子とは少し離れてしまったが、生徒や先生たちはこんな風な食生活を送っている。

ありがとうございました(オークンチュラン)。(2008年12月15日～2009年2月24日)
年会費、寄付金、奨学金をお振込み頂きました方々に心からお礼申し上げます。(敬称略)

個人情報保護のため非表示

〔 奨学生からの便り 〕

2008年11月分翻訳：ワンターさん、ソワンさん
2009年1月プノンペンにて 筆記：竹口

プロモルプロム高校

Phoem SreyNeang (ポエム スレイネアン) 11年

私は、日本の CEAF・東京のみなさんから奨学金を頂きとても嬉しいです。私は、更に頑張って勉強し、学校の規則もきちんと守ると約束します。CEAF・東京の皆様深く心から、感謝申し上げます。これからも、支援を宜しく願います。

Chourn Sinat (チョルン シナ) 12年

私は、奨学金を頂いた時、なんともいえないほど嬉しかったです。2009年の卒業資格試験に合格するように、頑張りたいと思います。支援者の皆様に、感謝いたします。皆様のご家族の幸せと仕事の成功をお祈り申し上げます。

Has Sinuon (ハス シヌオン) 12年

私は、プロモルプロム高校で勉強しています。皆様にご挨拶いたします。貧しい学生に奨学金を出していただき、とても感謝しています。支援者の方の幸運、健康と仕事の成功をお祈り致します。



プロモルプロム高校で奨学生との懇談

プレアンドゥン高校 (プレイトープ中から)

Yem Pich (ジェム ピッチ) 10年

私は、ジェムピッチ、プレアンドゥン高校10年生です。CEAF・東京に感謝します。支援者の皆様方に感謝いたします。支援して頂いてとても感激しています。奨学金を頂いていますので、頑張って勉強をし、道徳もしっかり勉強し、いい人間になりたいと思っています。最後に、皆様が、いつまでもご健康で、豊かな生活をされ、仕事が順調に進められますようにお祈り申し上げます。



プロモルプロム高校奨学生との懇談

〔 編集後記 〕

奨学生から、コメントを貰うようにしましたが、慣れていないせいか、同じような感謝の言葉が殆どです。もっと、自由にいろいろな事を書いてもらえるように、工夫していきたいと思っています。

